



同じ一人の人間として

異性のここがすき

- さっぱりしている
- 器用
- 素直
- 自分とは違うものを持っている
- やさしい
- ねばり強い
- おもしろい
- けんかしてもすぐ仲直りできる

異性のここがいや

- 落ち着きがない
- うるさい
- デリカシーがない
- 自分勝手
- すぐおこる
- 集団になってせめてくる
- 自己中心的
- けじめがない

ある中学生男女に「異性のここがすき・いや」だと思ふところをたずねてみました。あなたにも共通した考えや思いがありますか？

互いによりよく理解するために

でも、これってホントに正しいこと？
それはすべての異性にいえること？
それは異性にだけいえること？

思春期。

いままでと違った意識で

男女がお互いを見はじめる。

女子は男子を、男子は女子を、意識する。

しかしまず、男女の関係の基本を考えよう。

そして大切なことを確認しよう。

お互いを、異なる性として認め合い
尊重し合うこと。

そして、お互いの在り方は、同じ人間として
同性間と少しも変わらないことを。



ある調査で「気になる異性がありますか?」という質問に
中学3年生では半数近い人が「はい」と答えています。
あなたは「はい」「いいえ」のどちらでしょう?

好きな異性がいるのは自然



中学生で、好きな異性や意識してしまう異性がいるのは不思議でもなんでもない。
むしろ自然な気持ち、大切にしたい気持ち。
できればこの気持ち、毎日を生きるエネルギーにしていきたい。
二人きりの殻にこもってしまってはいけない。
だってまわりが見えなくなってしまうから。
あなたの人間としての幅を狭めることになってしまうから。
いつも一緒にいることよりも大切なことがある。
考えてみよう、あなたにとっての男女交際の在り方を。



📍「中学生の男女交際」私こう思う。

互いの方で成り立っている

性差が
偏見や差別をもたらす時代があった。
いまも
そのなごりを引きずっている人もいる。

だがどうだろう、いまの世の中は。
男も女も、みんなが力を合わせて
一緒にがんばっているじゃないか。

男女が
互いを思いやる気持ちを大切にしながら
実現していきたい
男女共同参画の社会を。



感じたこと、考えたこと

男女の関係についていろいろな場面で学んだことや
感じたこと、考えたことを記録しよう。

保健体育科で

年 月 日

社会科で

年 月 日

道徳の時間で

年 月 日



技術・家庭科で

年 月 日

_____で

年 月 日